

601SJ (IP 無線機)

IP マイク更新ツール
ご利用マニュアル

作成 : 2023 年 12 月

ソフトバンク株式会社

本書について

本書は、601SJ (IP 無線機) 用 IP マイク更新ツールご利用マニュアルです。

※A201SJ 用 IP マイクも使用することができます。

本書の構成

操作環境によっては、本書記載内容と異なる場合がありますが、基本的な操作方法は、変わりません。

■記号の意味

記号	意味
「 ○○ 」	ファイル名、フォルダ名などを表します。
[○○]	画面上のボタンを表します。
< ○○ >	画面表示項目を表します。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

 禁止	注意事項 (本項目を良く読み、必ずお守りください)
	<ul style="list-style-type: none">・更新作業中は、直流電源装置の電源を OFF にしたり、ケーブルを抜かないでください。 又、更新作業終了までパソコンの電源を OFF にする事も禁じます。・更新作業は、本ツールのみご利用いただくようお願いいたします。 (上記項目が守れない場合、製品に重大な不具合が発生する恐れがあります)

～ 目次 ～

準備と手順	3
はじめに	3
更新の手順	3
601SJ 用 IP マイクの更新	4
更新の準備	4
COM ポート詳細設定	9
1. ソフトウェア更新 (詳細)	11
1.1. IP マイク更新ツールの準備	11
1.2. IP マイク更新ツールの起動・終了	12
1.2.1. IP マイク更新ツールの起動	12
1.2.2. IP マイク更新ツールの終了	12
1.3. COM ポートの設定	13
1.4. IP マイクのソフトウェア更新	14

準備と手順

はじめに

601SJ 用 IP マイクの更新を行うには以下の機材とソフトウェアが必要になります。

■機材

No	名称	数量	説明
①	パソコン	1	IP マイクのソフトウェア更新を行う時に使用 【対応 OS】 Windows 10 64bit、バージョン 21H2 以降
②	601SJ (IP 無線機)	1	IP 無線機本体
③	直流電源装置	1	IP 無線機、IP マイクへの電源供給のために使用
④	IP 無線機設定ケーブル	1	IP 無線機、IP マイクをパソコンに接続する時に使用
⑤	USB ケーブル タイプ (A) オス-オス	1	IP 無線機設定ケーブルをパソコンに接続する時に使用
⑥	601SJ 用 IP マイク	1	IP マイク本体

■ソフトウェア

No	名称	説明
①	Windows NET_Framework	更新ツールを動作させるのに必要
②	IP マイク更新ツール ipmic_up.exe	IP マイクのソフトウェア更新を行うツール
③	設定ケーブルドライバー CDM v2.12.36.4 WHQL Certified.zip	IP 無線機設定ケーブルをパソコンに接続する際に必要なドライバー

更新の手順

601SJ 用 IP マイク本体の更新に関しては、以下の手順で行います。

- (1) パソコンへの必要なソフトウェアのダウンロード・ドライバーのインストール
- (2) IP マイクのソフトウェア更新

601SJ 用 IP マイクの更新

更新の準備

- (1) 601SJ (IP 無線機)、601SJ 用 IP マイク、電源、USB ケーブルと設定ケーブル、パソコンを準備し、それぞれ下図のように接続します。

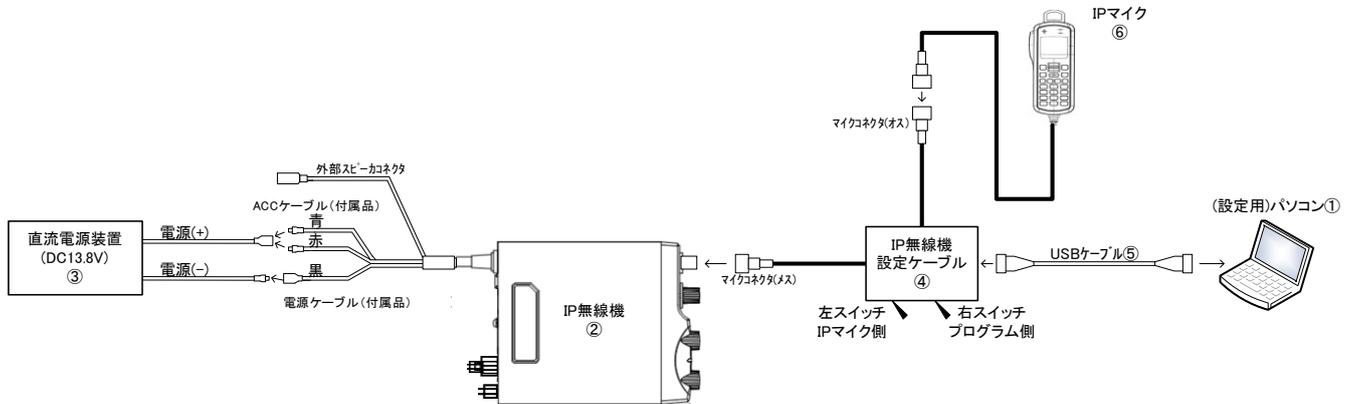


図 1 接続図

- (2) お使いのパソコンに“Microsoft NET_Framework”がインストールされていない場合は、Microsoft のホームページより“Microsoft NET_Framework”をダウンロードしお使いのパソコンにインストールを事前に行ってください。
ダウンロード先 URL : <https://www.microsoft.com/ja-jp/> (URL は変更になる可能性があります)

- (3) USB ケーブル⑤を介して、設定ケーブル④をパソコンに接続します。

- (4) IP 無線機の電源を ON にしてください。

適合する USB ドライバーが認識されますので 11 ページの“ソフトウェア更新 (詳細)”に進んでください。

※初回利用時等、パソコン内に適合する USB ドライバーがインストールされていない場合、USB ドライバーのインストール要求があります。手順(5)以降の内容にてドライバーのインストール作業を行ってください。

(5) 設定ケーブル用 USB ドライバーインストール手順

- ① [スタート]-[コントロールパネル]でコントロールパネルを開き[ハードウェアとサウンド]をクリックします。

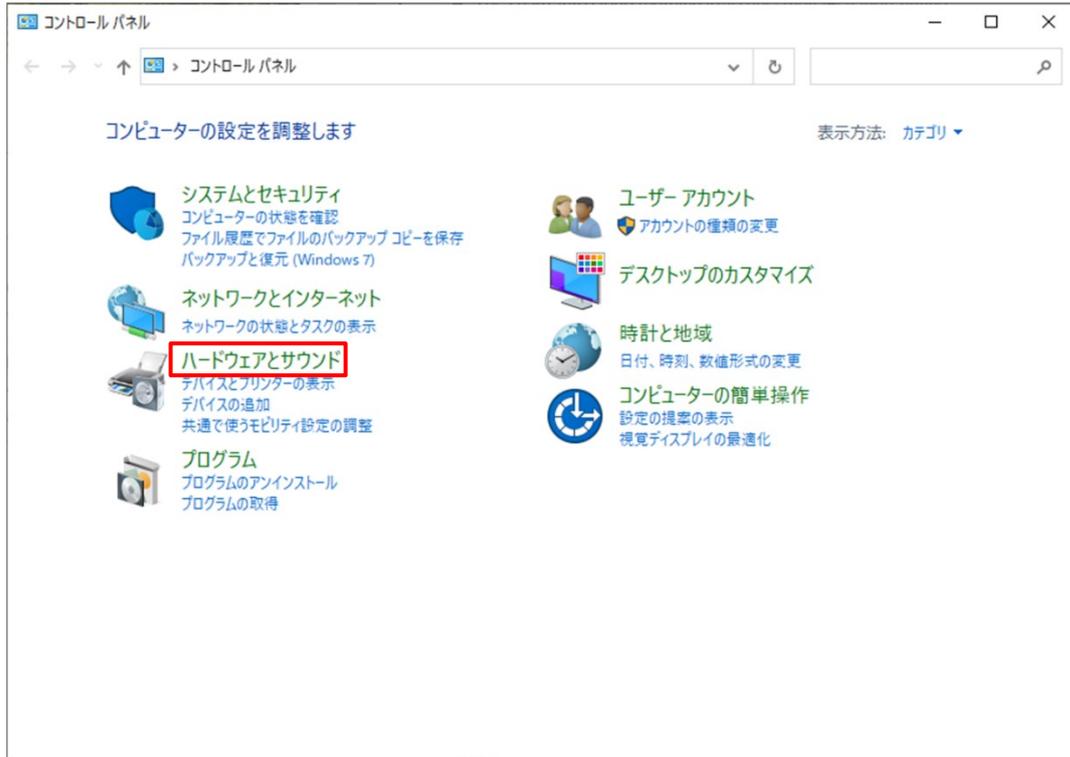


図2 ドライバーインストール手順

- ② <ハードウェアとサウンド>内の[デバイスマネージャー]をクリックします。



図3 ドライバーインストール手順

③ <デバイスマネージャー>内で[USB Serial Port]を右クリックします。

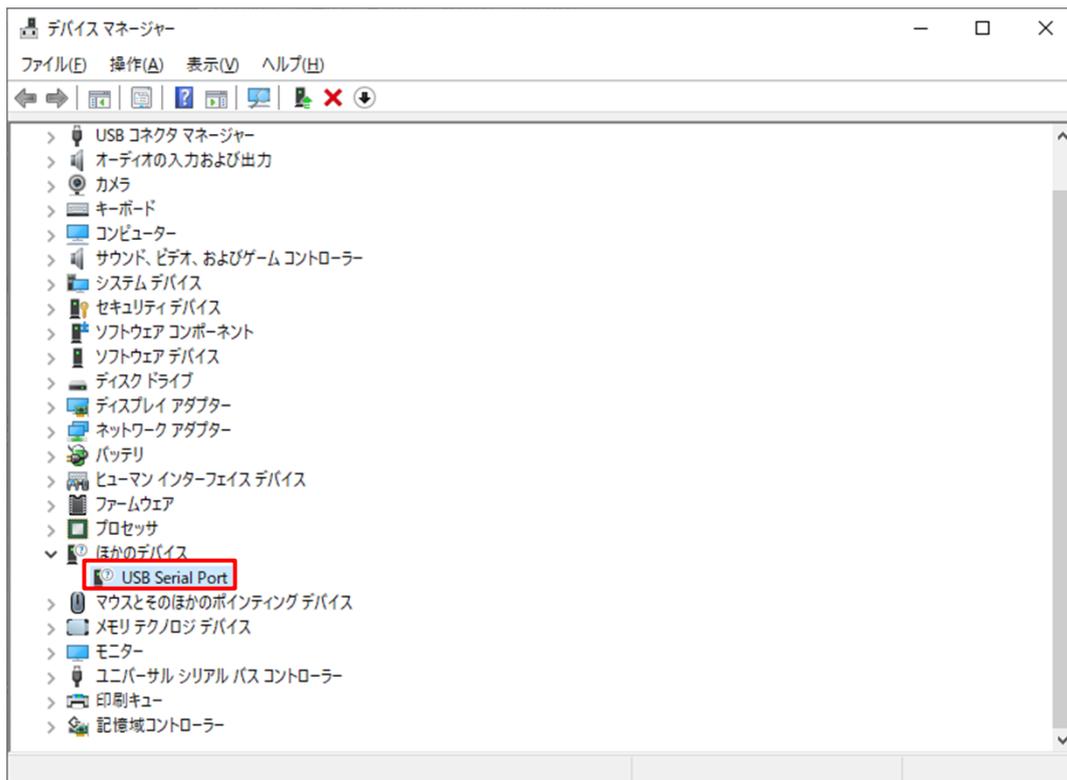


図 4 ドライバーインストール手順

④ [ドライバーの更新(P)]をクリックします。

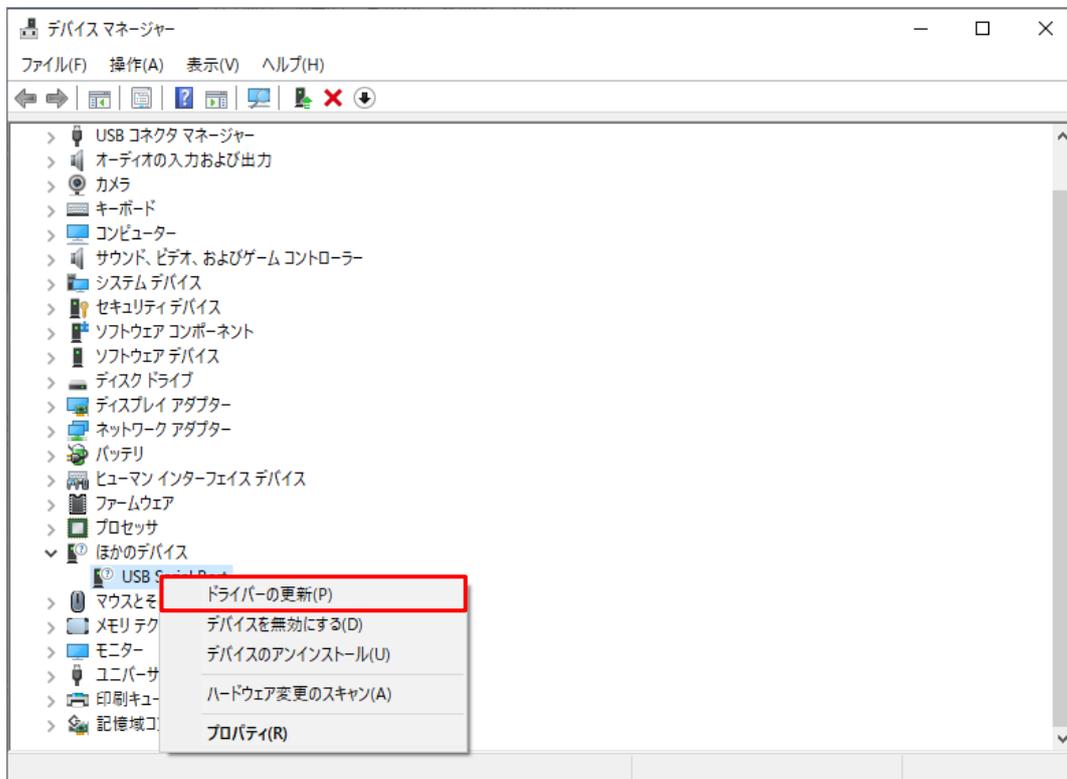


図 5 ドライバーインストール手順

- ⑤ <ドライバーの検索方法> 画面で[コンピューターを参照してドライバーを検索(R) ドライバーを手動で検索してインストールします。]をクリックします。

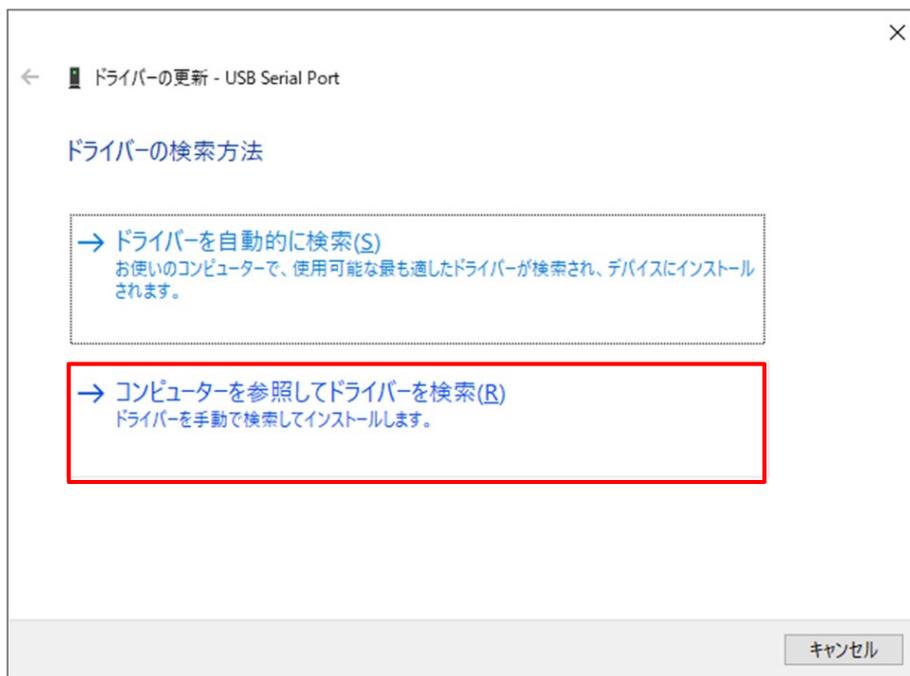


図6 ドライバーインストール手順

- ⑥ <コンピューター上のドライバーを参照します。> 画面で [参照]ボタンをクリックして、あらかじめパソコンに保存した「CDM v2.12.36.4 WHQL Certified」の場所を指定します。この際には必ず[サブフォルダーも検索する]のチェックボックスにチェックを入れてください。[次へ]ボタンをクリックします。

※下図例ではドライブが「C:¥」となっておりますが、お使いの環境により異なります。

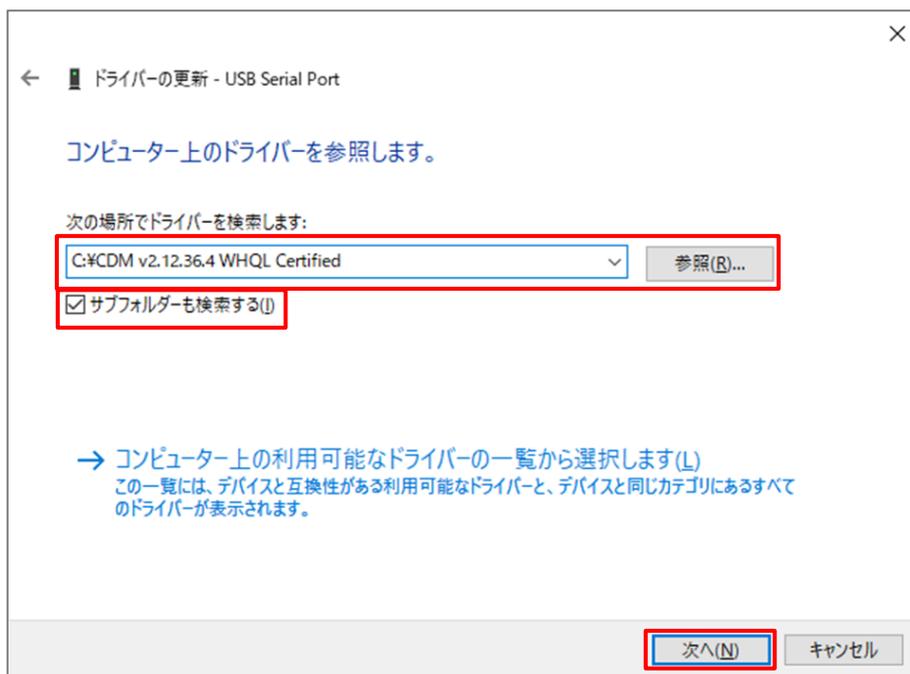


図7 ドライバーインストール手順

- ⑦ <ドライバーが正常に更新されました> 画面が表示されて、ドライバーのインストールが終了します。[閉じる]をクリックします。



図8 ドライバーインストール完了

COM ポート詳細設定

ここでは、COM ポートに関する詳細設定を行います。

- ① [スタート]-[コントロールパネル]でコントロールパネルを開き[ハードウェアとサウンド]-[デバイスマネージャー]をクリックします。
- ②[デバイスマネージャー]内で[ポート(COM と LPT)]-[USB_Serial_Port(COM_x)]を右クリックします。
※上記 COM_x の値は、お使いの環境により異なります。
- ③[プロパティ(R)]をクリックします。

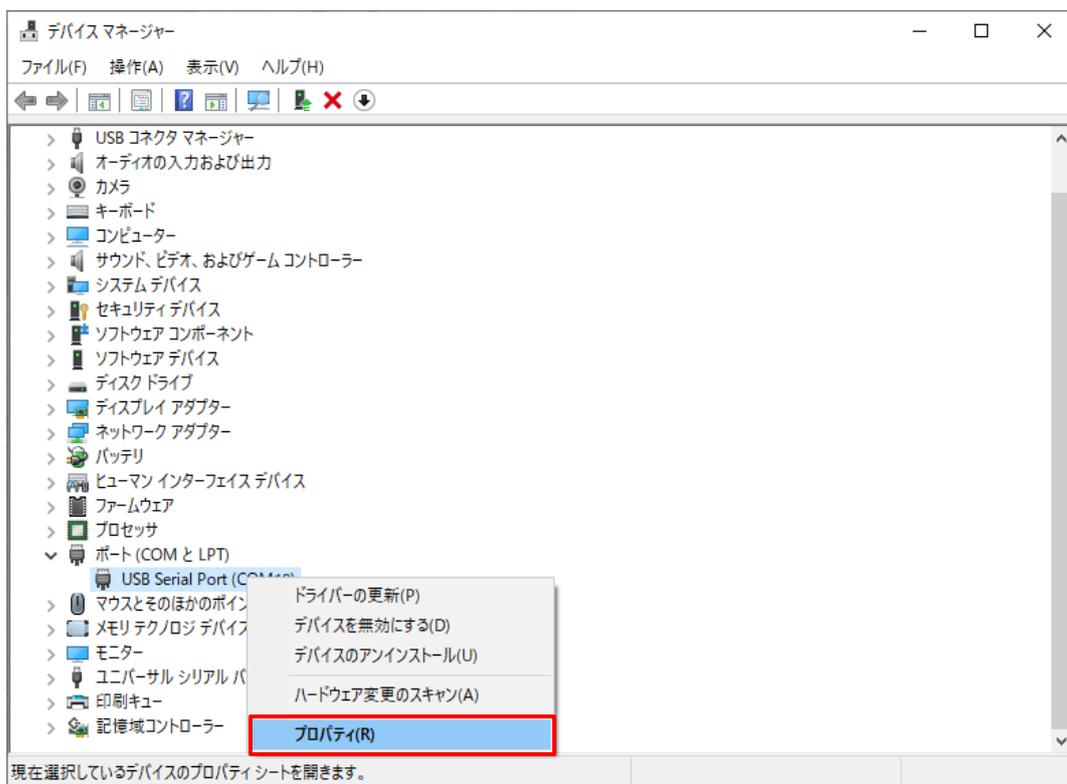


図 9 COM ポート詳細設定

④[ポートの設定]タブをクリックし[詳細設定...(A)]をクリックします。



図 10 COM ポート詳細設定

⑤以下内容通りに設定後[OK]をクリックして[コントロールパネル]を閉じます。

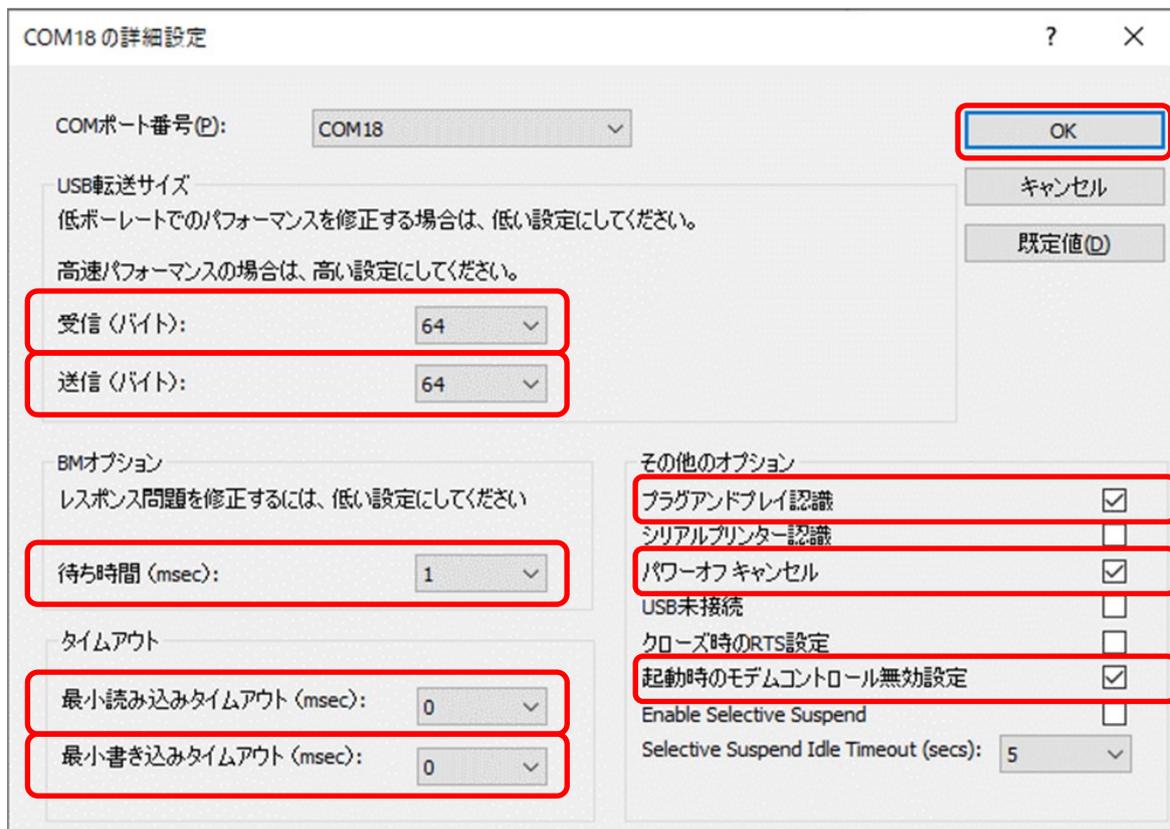


図 11 COM ポート詳細設定

1. ソフトウェア更新 (詳細)

1.1. IP マイク更新ツールの準備

- ① [スタート]右クリック-[エクスプローラー(E)]-[PC]-[ローカル ディスク(C:)] 直下か、[Program Files]に IP マイク更新ツール本体を収納する新規の保存フォルダを任意の場所に作成します。

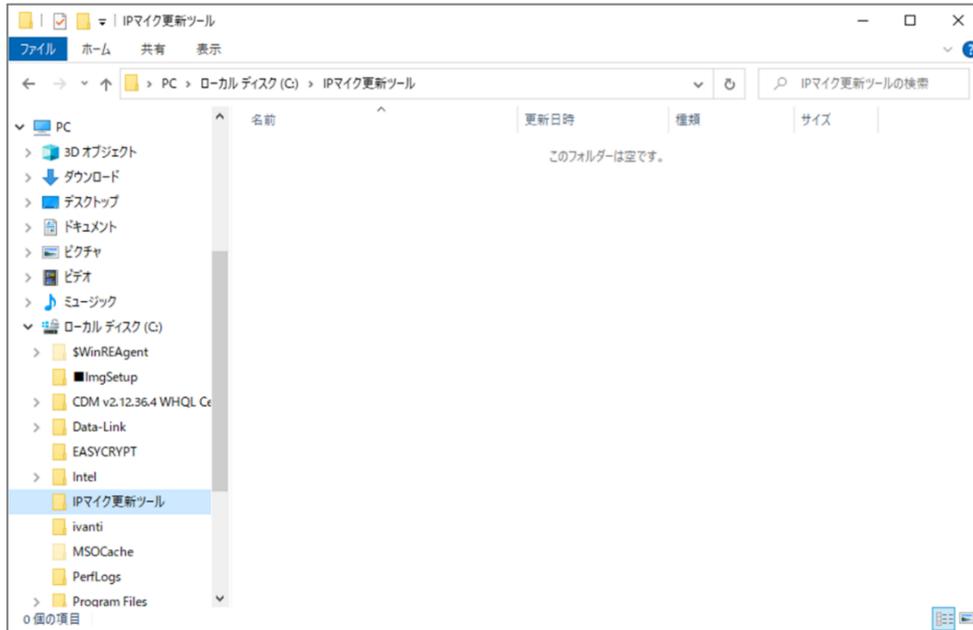


図 12 フォルダの作成

※上記例では、[C:¥]以下に[IP マイク更新ツール]フォルダを作成した場合です。

※新規で作成するフォルダは、デスクトップ上等任意の場所でも可能です。

- ② 作成したフォルダに、IP マイク更新ツール本体を格納してください。

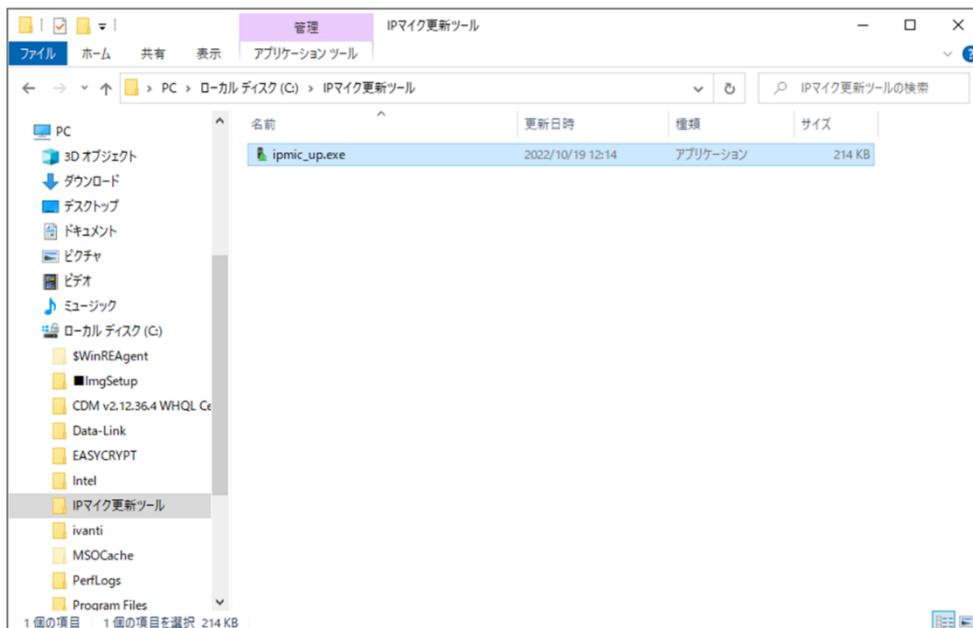


図 13 IP マイク更新ツールの格納画面

1.2. IP マイク更新ツールの起動・終了

1.2.1. IP マイク更新ツールの起動

IP マイク更新ツールの起動は、「ipmic_up.exe」またはそのショートカットをダブルクリックしてください。下記のポップアップが表示しますので、確認の上、[OK]をクリックしてください。

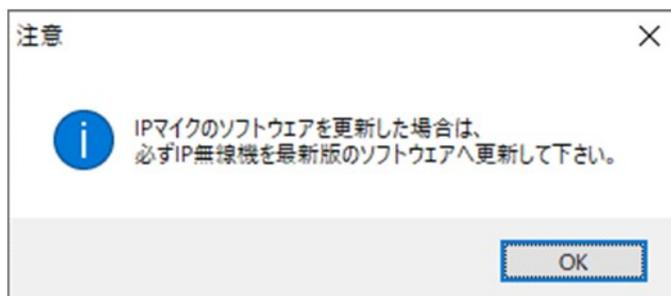


図 14 IP マイク更新ツール起動時のポップアップ

1.2.2. IP マイク更新ツールの終了

IP マイク更新ツールを終了するには、画面右上の[X]ボタンをクリックし、表示されるポップアップ画面にて[はい(Y)]をクリックしてください。



図 15 IP マイク更新ツールの終了

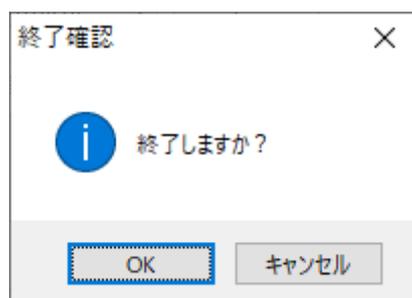


図 16 IP マイク更新ツール終了時の確認画面

1.3. COM ポートの設定

シリアルポートの選択は、パソコンと設定ケーブル間の接続を確立するために行います。COM 設定のコンボボックス(ドロップダウンリスト)より、設定ケーブルを接続しているパソコンのシリアルポート(COM_x)を選択し、[Open]ボタンをクリックしてください。

(パソコンの持つシリアル(COM_x)ポート名がリストアップされています。)

※表示される COM_x の値は、お客様のパソコン環境によって変化します。クリックすると、[Open] ボタンが[Open] →[Close]へとボタンが切り替わり、[実行]ボタンがクリックできるようになります。[実行]ボタンがクリックし、接続が成功しない場合には、ポップアップ画面にて“IP マイクの更新に失敗しました”と表示されますので、他のアプリケーション等がそのシリアルポートを使用していないか再度確認してください。

※下記例では、“COM18”を指定した場合です。



図 17 IP マイク更新ツールでの COM ポート設定画面

1.4 IP マイクのソフトウェア更新

IP マイク更新ツールで IP マイクのソフトウェアを更新するには、正しい COM ポートを選択し、[実行] ボタンをクリックしてください。[実行] ボタンの表示が[実行中] 表記に切り替わり、ステータスバーに進捗状況が表示され、正常に終了するとポップアップ画面にて“IP マイクの更新が成功しました”と表示し、ソフトウェア更新が完了します。又、何らかの原因で設定に失敗すると、ポップアップ画面にて“IP マイクの更新に失敗しました”と表示し、ソフトウェア更新が途中終了します。



図 18 IP マイク ソフトウェア更新画面推移

※IP マイクのソフトウェアを更新した場合、各種設定はリセットされますので、再度、IP マイク設定ツールにて設定を実施してください。

※更新に失敗した場合は、601SJ (IP 無線機)、601SJ 用 IP マイク、電源、USB ケーブルと設定ケーブル、パソコン間の各接続と設定ケーブルのスイッチ設定・COM ポートの設定等を再度確認し、再度実行してください。

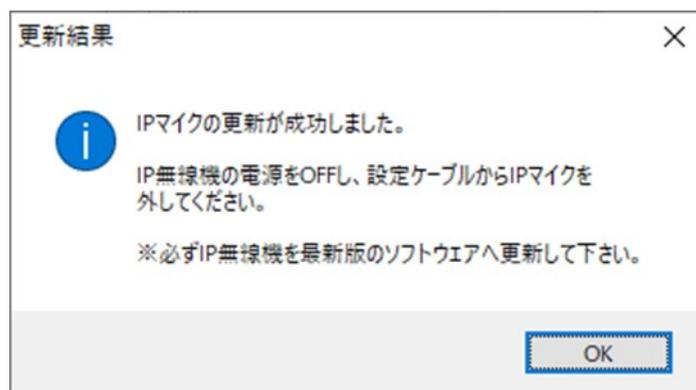


図 19 IP マイク ソフトウェア更新 成功時

※IP 無線機のソフトウェアも必ず最新版のソフトウェアへ更新してください。

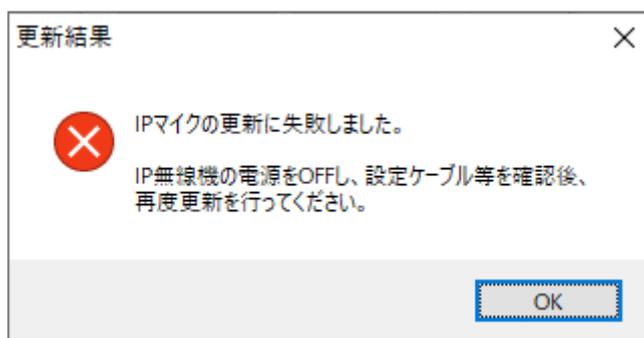


図 20 IP マイク ソフトウェア更新 失敗時

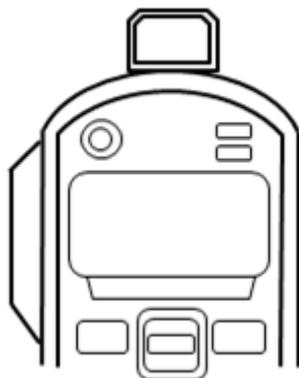


図 21 IP マイク側画面表示(更新中)

※IP マイク自身のソフトウェアを更新する為、画面には何も表示されずボタン照明も点灯しません。

 禁止	<p>注意事項 (本項目を良く読み、必ずお守りください)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新作業中は、直流電源装置の電源を OFF にしたり、ケーブルを抜かないでください。又、更新作業終了までパソコンの電源を OFF にする事も禁じます。 ・更新作業は、本ツールでのみご利用いただくようお願いいたします。 <p>(上記項目が守れない場合、製品に重大な不具合が発生する恐れがあります)</p>
---	---